

「地域経済分析システム(RESAS:リーサス)」を活用した
第4回政策立案ワークショップの開催について

平成27年11月26日
内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局

内閣官房(まち・ひと・しごと創生本部事務局)は、経済産業省の協力を得て、「地域経済分析システム(RESAS:リーサス)」を利活用している地方自治体に、産業・観光・人口分野の有識者を派遣し、RESAS を活用した政策立案等に関して自治体職員と議論を行うとともに、RESAS を用いた分析へのアドバイスをを行うワークショップを開催しております。

11月27日には、北海道帯広市において第4回目のワークショップを開催します。

この模様は、全国の自治体職員が RESAS を活用した政策立案等を行う際の参考となるよう、後日動画配信する予定です。

1. 開催趣旨

現在、地方自治体が取り組んでいる地方人口ビジョン及び地方版総合戦略の策定においては、自地域の現状・実態を正確に把握し、地域経済の強み・弱みなどの特性を踏まえることが重要です。すなわち、データに基づく目標・KPI(重要業績評価指標)の設定、PDCAサイクルの確立等が求められています。こうした地方自治体の取り組みを情報面から支援するため、内閣官房は、産業、農業、観光、人口動態などに関する“ビッグデータ”を集約し、可視化するシステムである RESAS を提供しております。

今後とも、地方自治体における政策立案等に RESAS を幅広く利活用いただくため、内閣官房は、地方自治体に産業・観光・人口の有識者を派遣し、RESAS を活用した政策立案等に関して自治体職員とのディスカッションを通じて、データ分析へのアドバイスをを行うワークショップを開催しています。

ワークショップの模様は、後日、動画配信を行います。これにより、全国の自治体職員に RESAS を活用した政策立案等の知識・ノウハウの共有を図ります。

ワークショップは、年度内に6回程度開催する予定です。第1回は8月11日に福岡県うきは市、第2回は10月23日に山形県酒田市、第3回は愛媛県西条市で開催しました。第4回は、以下の通り、11月27日に北海道帯広市で開催します。

2. 第4回ワークショップ概要

- (1)日時 : 平成27年11月27日(金) 9:15~12:05
- (2)場所 : 帯広市図書館 多目的視聴覚室
- (3)テーマ:「観光・人口分析」
- (4)有識者: 山田 雄一 氏(公益財団法人日本交通公社 総務部 主席研究員)

※現地での取材をご希望のプレスの方は、内閣官房までご相談ください。

3. 今後のスケジュール
第5回以降 現在調整中

以上

【お問い合わせ先】

<ワークショップの内容、取材についての問い合わせ>

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局

担当 小西、堀、大村

電話:03-3581-4541

<第5回目以降のスケジュール、実施自治体についての問い合わせ>

経済産業省 地域経済産業グループ 地域経済産業調査室

担当 山岡

電話:03-3580-4987